

(ひらがな) ひらぎのしょうがっこう こうか

1. みどりゆたかな ひらぎのに

みんななかよく てをくんで

もえるきぼうが きょうもまた

やまのむこうに つづいてる

ゆめがまってる まねいてる

あかるくたのしい ひらぎのこう

2. きよくながれる かもがわの

ほとりにまなぶ よいこども

こころすなおに すこやかに

のびよとかたる めおといわ

きたえはげもう さあともに

とわにさかえる ひらぎのこう

# (漢字) 柘野小学校 校歌

1. みどり豊かな 柘野に

みんな仲よく 手をくんで

もえる希望が 今日もまた

山のおこうに 続いている

夢がまってる まねいている

明るい楽しい 柘野校

2. 清く流れる 加茂川の

ほとりに学ぶ 良い子ども

心すなおに すこやかに

のびよと語る 女夫岩

きたえはげもう さあともに

とわに栄える 柘野校